

諏訪二葉高等学校

第10回 創立110周年記念 ロビーコンサート



明治のピアノ・大正のリードオルガン

ロビーにピアノ三重奏が響きます



平成29年

8月12日(土)

10:30~12:00

(開場10:00)

於 諏訪二葉高校玄関ロビー

演奏者・曲目 (演奏内容が変更になる場合があります)

- I. 合唱 諏訪二葉高校音楽部 指揮 藤森秀則、伴奏 藤森香織
君が君に歌う歌 作詞: Elvis Woodstock 作曲: 大島ミチル
- II. リードオルガン・独唱 高橋ちえ子 (高校4回)
バッハ: 「主よ、人の望みの喜びよ」
ブラームス: 「大学祝典序曲」より、「学生歌」
- III. チェロ独奏 林詩乃 (高校44回)
ブラームス: 歌曲「旋律のように」op.105-1
ブラームス: 歌曲「愛の歌」op.71-5 (いずれもチェロ版)
J.S.バッハ: 無伴奏チェロ組曲第1番よりプレリュード
フォーレ: エレジー、サン＝サーンス: 白鳥
- IV. ピアノ独奏: 小口希代子 (高校41回)
ショパン: ノクターンop.9-2
ショパン: ワルツop.64-1 小犬のワルツ
ショパン: エチュードop.10-3 別れの曲
- V. ピアノ三重奏: 小口希代子 (P)、林詩乃 (Vc)、斎藤英里子 (Vn)
エルガー: 愛の挨拶
モーツァルト: ピアノ三重奏曲八長調 K.548
山田耕筰: 赤とんぼ
ブラームス: ハンガリー舞曲第6番



主催: 諏訪二葉高校・諏訪二葉高校同窓会・諏訪二葉高校PTA

お問い合わせ: 0266-52-9595(同窓会)・0266-52-4628(学校)

お願い: 駐車場がございませんので、お車でのご来校はご遠慮ください

★二葉に伝わる明治のピアノと大正のリードオルガン

明治のピアノ マツモト 製造番号 1 3 4 4 縦型洋琴 5 号 明治末期 松本新吉製作

このピアノは、日本の国産ピアノ製造の黎明期、松本ピアノの創始者松本新吉の手による、明治を代表する手作りピアノである。明治 44 年 11 月、岡見山に新校舎が完成した折、500 円で購入した。様々な曲折を経て 100 年、ピアノの価値を見出し、保存を求める声が高まり、創立 100 周年記念事業の一環として、平成 19 年復元再生された。

大正のリードオルガン ヤマハオルガン 5 号 4 本ストップ付き #123048 (大正 5 年/1916 年製造)

復元再生された「明治のピアノ」(松本ピアノ)とともに、長く記念室(平成 12 年解体された図書館棟)に置かれていた。その後所在が不明であったが、2008 年 8 月、100 周年記念事業の一環として復元された。

★ロビーコンサートの開始と継続 地域に開かれた行事

百周年記念事業で明治のピアノが復元され、カノラホールで盛大なコンサートが開催された。(平成 19 年 10 月 19 日) その翌年、玄関ロビーに設置されたピアノを「飾り物にせず、在校生、同窓生、また地域の方々が気軽に集う拠り所としていきたい」(小口美弥子会長)という趣旨で第 1 回のコンサート(平成 20 年 9 月 7 日)が始まった。学校・同窓会・PTA の三者共催、演奏者は同窓生と在校生が中心である。今年 10 回目となるコンサートは毎回 100 人以上の聴衆が集まり二葉高校の、地域に開かれた行事として定着した。

★二葉の音楽の系譜 伝統を引き継ぐ演奏家と生徒たち 出演者プロフィール

★諏訪二葉高校音楽部 顧問・指揮 藤森秀則 伴奏 藤森香織

昭和 8 年創設の二葉最古のクラブ。数々の受賞歴を持ち、多いときは 60 名以上の部員を擁していた。現在 11 名の部員がその伝統を守る。様々な分野の曲に取り組む中で、発声や表現の指導を受けながら、日々「音楽に厳しく、仲間と楽しく」という目標を掲げ活動している。

★高橋ちえ子(高校 4 回)

東京学芸大学卒業。教会音楽全国講習会講師。

本県の身障詩人・故水野源三の詩による歌曲集を制作。レコード会社のキャンペーンなどにより、全国の主要都市で演奏会を行い、2017 年 5 月には愛媛県松山市での演奏会が予定されている。ドイツリートと日本歌曲によるリサイタル 4 回。CD「よきおとずれー日本の芸術的賛美歌集ー」がある。

★小口希代子(高校 41 回)

諏訪二葉高等学校を経て、桐朋女子高等学校、桐朋学園大学ピアノ科卒業、名古屋市立大学人間文化研究科博士前期課程修了。桐朋学園附属「子どものための音楽教室」松本教室講師の他、岡谷市と名古屋市にて音楽教室を開き、現在 100 名程の生徒の指導をしている。指導した多くの生徒は、プロの演奏家や指導者になって活躍している。

★林 詩乃(高校 44 回)

桐朋学園大学音楽学部チェロ専攻を首席で卒業後、渡米。Southern Methodist University の Artist Certificate Program にて研鑽を積む。その後 University of Houston において修士課程修了。在学中には Concerto Competition に優勝しオーケストラと共演した他、Tomatz String Quartet のメンバーとしても活躍した。チェロ・アンサンブル・サイトウのメンバーとして、国内、ヘルシンキ公演、及びサンクトペテルスブルクで開催されたワールド・チェロ・コンGRESSにて演奏。いしかわミュージック・アカデミーにおいて I・M・A 音楽賞受賞。これにより全額スカラシップを得て、アメリカ、コロラド州のアスペン音楽祭に参加。第 9 回日本室内楽コンクール第 2 位入賞(ピアノとのデュオ)。小澤征爾音楽塾、及びサイトウ・キネン若い人のための室内楽勉強会に参加し、オーケストラのソリストに抜擢され、小澤征爾氏とコンチェルトを共演。これまでにサイトウ・キネン・フェスティバル松本、倉敷音楽祭、ながのアスペン音楽祭、東京のオペラの森等に出演。現在はアメリカを拠点に、日本と行き来をしながら演奏活動を行っている。